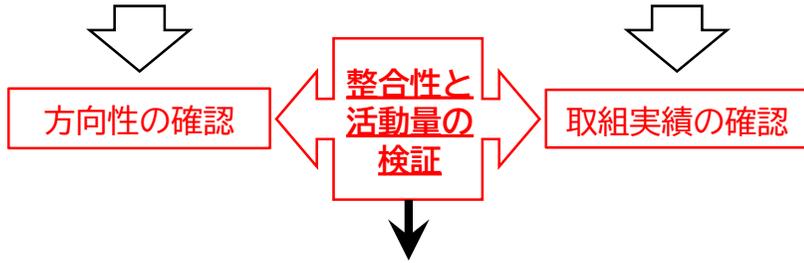


# 「議会基本条例」及び「実行計画」の検証



## 検証の手順

### 実行計画の実績確認

取組ごとに内容と実績を取りまとめて計画に基づいた活動が実施できたかどうかを確認

### 条文と実績との比較

条文が示す方向性と取組実績を比較して整合性と活動量を検証（評価コメントの整理）

### 条例等の修正の検討

条例改正の必要性や実行計画に定める取組の追加・修正の必要性を検討

検証主体は、議会活性化特別委員会としつつ、各党派での議論をベースとすることで、それぞれの議員の振り返りの契機とする。

これまで実施してきた「取組実績の確認」に「条文との整合性等の確認」を加える形で基本条例を検証。  
結果は点数等ではなく評価点と反省点のコメントで整理。

検証対象：令和元年12月～令和2年11月の活動

## 検証結果

（3つの目標に沿った評価の主な内容を抜粋）

### 市民に開かれた議会

評価点：公式Facebookの開設も含めたクロスメディアによる情報発信の展開  
→ 映像配信視聴者数 2.5倍 など

反省点：議会学習会の開催範囲（実績は小学生のみ）

### 議会機能の充実

評価点：新型コロナウイルス感染症に関する市民意見を踏まえた緊急要望の実施  
→ 京都府と舞鶴市への緊急要望 など

反省点：通年議会の検討など一部が未実施

### 効率的・効果的な議会運営

評価点：議会独自の防災訓練の実施とその結果を踏まえた新たな対応マニュアルの策定  
→ オンライン会議に関する検討 など

反省点：議員の定数及び報酬の検討が未着手

※ 未実施の取組は、次年へ申し送って検討に着手